

St. Luke's International University Repository

公開講座A

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2007-12-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/249

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



公開講座 A

	テ　　マ	期間（時間数）	場　所	講　　師	参　加　者
第1回	水と電解質バランス 基　礎　編 応　用　編	基礎編（15時間） 昭和46年 ① 6月16日～7月24日 応用編（15時間） ① 8月31日～9月2日 ② 9月23日～10月21日	聖路加看護大学	日野原重明 柴垣　昌功 長谷川　博 山本高治郎 青木　明人 山内　　真	基礎編 154名 応用編 111名
第2回	Vital Signs	昭和47年 9月10日～12月22日 （30時間）	聖路加看護大学	日野原重明　成瀬　妙子 五十嵐正男　三井　和子 多田　　寛　新　秋枝 阿部　正和　高橋シュン 小宮　弘毅　近藤　潤子 沢井美智子	111名
第3回	看護のための人間理解	昭和48年 5月17日～7月19日 （21時間）	聖路加看護大学	日野原重明　村地　悌二 岡堂　哲雄　井原　泰男 馬場　一雄　外口　玉子 近藤　潤子　高橋シュン 常葉　恵子	143名
第4回	腎臓および尿路疾患とその 周辺の問題	昭和48年 9月20日～11月1日 （30時間）	聖路加看護大学	日野原重明　稲生　綱政 山本高治郎　常葉　恵子 岡本　重禮　三井　和子 酒井　　糾　井部　俊子 宮原　　忍　新保　敦子	120名
第5回	問題志向システム(P.O.S) による患者ケア	昭和49年 7月15日～7月16日 （16時間）	私学会館	日野原重明	173名
第6回	看護計画を考える	昭和49年 11月16日～11月17日 （12時間）	聖路加看護大学	高橋シュン 近藤　潤子 吉武香代子	122名
第7回	看護計画における看護問題	昭和50年 10月11日～10月12日	聖路加看護大学	高橋シュン 近藤　潤子 外口　玉子 聖路加看護大学 看護担当教員	141名
第8回	看護計画における看護問題	昭和50年 11月22日～11月23日	東　医 健保会館	同　上	121名
第9回	危機場面における看護援助	昭和51年 11月20日～21日	東　京 YWCA	岡堂　哲雄　岩井　郁子 内村　明子　近藤　潤子 井部　俊子　西尾美恵子 鷲田　真弓　門馬かよ子 熊田　洋子　内山　芳子 鈴木　篤子	123名

	テ　　マ	期　　　間	場　　所	講　　　師	参　加　者
第 10 回	看護教育計画の再検討	昭和53年 1月14日～16日	東　京 YWCA	永井 道雄 吉田 時子 渋谷 憲一 高橋シュン 堀 原一 岩井 郁子 都築 公 内山 芳子 近藤 潤子 常葉 恵子	210名
第 11 回	看護教育における評価	昭和54年 1月12日～14日	中央区立 中央会館	Lorraine P. Sachs Micheal Kane (N. L. N)	331名
第 12 回	看護教育におけるカリキュ ラム枠組み	昭和54年 11月2日～4日	プレスセ ンターホ ール	Mary A. Dineen Marjory Gordon (Boston College)	235名
第 13 回	看護の主な理論と教育およ び実践への展開	昭和56年 1月15日～17日	A B C 会 館ホール	Dorothy J. Novello Teresa Peduzzi (Villa Maria College)	250名
第 14 回	役割理論—その看護におけ る実践, 教育, 管理への応 用	昭和57年 1月14日～16日	A B C 会 館ホール	Carol Knowlton Virginia F. Gover (Catholic University of America)	212名
第 15 回	変化理論—看護実践および 教育への応用	昭和58年 1月13日～15日	A B C 会 館ホール	Gloria S. Hope (元 Veterans Administra- tion, Central Office) Elizabeth A. Petrie (College of Mt. St. Joseph on the Ohio)	250名
第 16 回	看護理論を活用するために —システム理論に影響をう けた看護理論に焦点をあて て	昭和59年 1月13日～15日	A B C 会 館ホール	Patricia Underwood, Patricia Benner (University of California, San Francisco) 南 裕子(聖路加看護大学)	350名
第 17 回	理論と研究の接点 —サポート概念に焦点をあ てて	昭和60年 1月12日～14日	A B C 会 館ホール	Jane Norbeck (UCSF), Patricia Archbold (The Oregon Health Science University) 近藤潤子(聖路加看護大学)	359名
第 18 回	看護研究の質の向上をめざ して—研究における理論や 概念枠組の役割	昭和61年 1月11日～13日	A B C 会 館ホール	Afaf Meleis (UCSF) Patricia Winstead-Fry (New York University) Nancy Engel (聖路加看護大学) 筒井真優美 (聖母女子短期大学)	368名

	テ　　マ	期　　　間	場　　所	講　　　師	参　加　者
第 19 回	看護研究における倫理的課題	昭和62年 1月10日～12日	A B C 会 館ホール	Anne J. Davis (UCSF) Sara T. Fry (University of Virginia) 小原　信 (青山学院大学) 小島操子 (聖路加看護大学)	306名
第 20 回	看護実践における評価研究 —ケアの効果はどのように 測ることができるか—	昭和63年 1月14日～16日	A B C 会 館ホール	Carol A. Lindeman (Oregon Health Science University) William L. Holzemer (UCSF) 公開講座小委員会	388名
第 21 回	看護教育における評価研究 —教育プログラムの効果は どのように測ることができるか—	平成元年 1月13日～15日	A B C 会 館ホール	Rheba de Tornay (University of Washington) Christine A. Tanner (Oregon Health Science University) 香春知永, 南　裕子 (聖路加看護大学) 黒田裕子 (聖路加看護大学大学院)	379名
第 22 回	看護教育における教育方法 —Clinical Judgment はど のように育てられるか—	平成2年 1月13日～14日	A B C 会 館ホール	Sheila A. Corcoran Perry (University of Minnesota) 都留春夫 (聖路加看護大学) 岡谷恵子 (長谷川病院) 藤田朗子 (聖路加国際病院) 片田範子, 堀内成子 (聖路加看護大学)	351名
第 23 回	看護教育における教育方法 —個性的学びを育むため の新しいアプローチ—	平成3年 1月12日～13日	A B C 会 館ホール	Nancy Diekelmann (University of Wisconsin -Madison School of Nursing) 伊藤和弘 (聖路加看護大学) 中村めぐみ, 大石泉 (聖路加国際病院) 内藤和子, 手島　恵 小代聖香 (聖路加看護大学)	374名